

# 奥出雲

9

No.246

加太町 奥出雲町 加太町 奥出雲町



インターハイ

## 横田高校ホッケー一部 男子優勝 女子第3位

### 今月号の主な内容

- 奥出雲の農林畜産業が世界農業遺産に認定されました ..... 2
- 奥出雲町三十歳の集い ..... 3
- 横田高校ホッケー部男子優勝女子第3位 ..... 4
- 横田高校吹奏楽部中国大会金賞受賞 ..... 6・7
- 特集：奥出雲の未来を育む「スポーツ少年団の手カウ」 ..... 8
- 日刀保だたら堀尾村下初作玉鋼一級贈呈 ..... 12・13
- 町立奥出雲病院コナ ..... 12・13

わたしたちの町 人 □ 10,849人／男 5,236人／女 5,613人／世帯 4,638世帯 (9月1日現在)



## 奥出雲町二十歳の集い

奥出雲町二十歳の集いが8月15日横田コミュニティセンターで開催され、令和7年度に二十歳を迎える74名が出席しました。

二十歳の集いでは、種村亜衣香さんが代表として、「私たちが人生の大きな節目を迎えられたのは、多くの方々の支えのおかげです。幼いころから愛情を注いで育ててくれた家族、いつも近くで見守ってくれた地域の方々、時に厳しく、時に優しく、私たちのために指導してくださった先生方など、多方面の皆様、感謝しております。大学や専門学校で日々勉強に励んでいる人、すでに就職をして毎日仕事に奮闘している人など様々な立場の人がいますが、それぞれの立場で目標に向かって挑戦を続けています。二十歳になったばかりの私たちはまだまだ未熟ですが、私たちの誇りである、この奥出雲町に貢献できるよう努力していきますので、どうかこれからも温かく見守っていただき、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。」と誓いの言葉を述べられました。

種村亜衣香さん



## 祝 奥出雲の農林畜産業が 世界農業遺産に認定されました

「たたら製鉄を再適用した奥出雲地域の  
持続可能な水管理及び農林畜産システム」

中国地方初

8月26日、奥出雲町農業遺産推進協議会が申請した「たたら製鉄を再適用した奥出雲地域の持続可能な水管理及び農林畜産システム」が国連食糧農業機関（FAO）から世界農業遺産の認定を受けました。世界農業遺産認定は中国地方では初となり、今回の認定を受けて国内の認定地域は17地域となりました。

「世界農業遺産」とは、世界的に重要な伝統的農業を営む地域（農業システム）を国連食糧農業機関が認定する制度で、認定地域は102地域となりました。

この認定を契機として、地域住民の自信と誇りとなり、先人が築き上げた棚田や循環型農業を保全・継承していくとともに、世界農業遺産の認定を活かし、農業、観光の振興など未来につなげていく取組を進めていきます。

### 【世界農業遺産認定までの経過】

- ・ H28.8.30 奥出雲町農業遺産推進協議会の設立
- ・ H31.2.15 「たたら製鉄に由来する奥出雲の資源循環型農業」日本農業遺産に認定
- ・ R3.2.19 世界農業遺産への認定申請に係る国内承認
- ・ R3.10.7 世界農業遺産認定申請書をFAOへ提出
- ・ R7.7.22 FAO世界農業遺産科学助言グループ委員の現地調査
- ・ R7.8.26 FAOが奥出雲地域を「世界農業遺産」に認定

### 【奥出雲の農業システムの特徴】

かつて砂鉄を採掘した跡地を棚田に造成し、砂鉄採掘に用いた水路やため池を農業用に再利用し、伝統的な水管理の知識、共同で維持管理する水路組合による農業慣習を受け継ぐことにより、今日、棚田において良質な仁多米を生産し、独特な棚田景観を見ることができます。

- ①砂鉄鉱山を起源とする棚田と水路網の継承
- ②稲作、和牛、森林利用による複合的農業（仁多米、奥出雲和牛、ソバ、シイタケ等）
- ③地域資源を循環利用する農林畜産業（耕畜連携の循環型農業、森林の循環利用）



たたら製鉄



水路



ため池



棚田



## 第1弾

# 奥出雲の未来を育む！ スポーツ少年団のチカラ

～スポ少の今とキッズの成長～

奥出雲スポーツ少年団は、子どもたちの心と体を育てる大切な場です。  
子どもたちが一生懸命汗を流し、技術とともに礼儀や思いやりの心を学んでいます。  
今回は、3つのチームの活動にスポットを当て、それぞれが大切にしている「育成」の形をお届けします。

## バレーボールチーム 奥出雲町JVC・奥出雲リアン

創立15年目を迎える小学生チーム「奥出雲町JVC」と、部活動の地域移行に伴い今年設立された中学生チーム「奥出雲リアン」。県大会や選抜大会を目指して週2回の練習に励んでいます。

●代表 内田雅人さん

今の子どもたちは、自分の思いや考えを言葉にする機会が減っています。でも、バレーのようなチームスポーツでは、伝える力が必要不可欠。しっかりと伝える勇気を持ち、発言して実行する力を培う。そうした経験が、自信や覚悟を持つ力につながっていきます。ボールを3回でつなぐバレーの特徴から、仲間と一緒にチームで繋いでいくという意識を育てたいという思いがあります。また町民体育館で開催する、奥出雲カップでは、多くの方に応援いただき、OB・OGとの繋がりも生まれています。たくさんの方の支えや応援がチームの力になっています。

●奥出雲リアン 藤田ららさん(横田中2年)

試合で点を取れたときや、練習でできなかったことができたときはすごく嬉しいし、チーム全体で盛り上がりです。今はチームをまとめる立場なので、もっと声を出して、みんなが楽しくできるようにしたいです。

●奥出雲町JVC 藤原蒼空さん(阿井小6年)

バレーは二人じゃできないけど、チームで盛り上がる楽しい。今は試合になるとみんな声が出なくなることもある。一緒に声かけをして盛り上げていきたい。前に悔しい負け方をしたけど、スパイクやジャンプ力を強くしてきたので、次は思い切りやって勝ちたいです！



## サッカーチーム 仁多FC

平成6年に発足し、今年で31年目。仁多FCは、小学生を中心に活動を続けています。現在は女子を含む19人の団員が所属し、他チームとの合同試合などを重ねながら、個々の技術とチームワークの向上を目指しています。

●代表 影山直樹さん

一番はサッカーを楽しむことですが、サッカーを通じて健康な体と健全な精神の育成を手助けすることを目的に活動しています。練習中のプレーだけでなく、準備や片付け、挨拶など全てが自立への第一歩。最初はできなくても子どもたちが基本を当たり前にプレーできるように、周りのメンパーに指示ができるようになる。そうした成長や力がつくようにしています。子どもが減っていく中でも、OBが父親になり、その子どもがまた入団してくれています。親子三代で関われるのは、長く続いたチームならではの関係です。



●荒木星南さん(阿井小3年)

ドリブルができるようになったり、ボールに触れるのが楽しい！パスがつかないときは、悔しいけど、ご飯をいっぱい食べてシュートが決められるようになります。

●植田達洋さん(三成小6年)

試合でゴールを決めたり、シュートを止めたときや、次はとて嬉しかったです。次の試合でも練習したことを実践したいです。キャプテンになって、みんなをまとめるのは大変だけど、上級生の姿を見て憧れていたんで、自分も頑張りたいです！



## 野球チーム 奥出雲レッドリーブス

平成13年、仁多野球スポーツ少年団が町全体に加入範囲が広がり、「奥出雲レッドリーブス」としてスタート。現在13人の団員が在籍し、週4日の練習に励みながら、毎月の大会出場や出雲ブロック進出を目指しています。

●代表 鹿野努さん

負けた時の悔しさから多くのことを学べますが、それ以上に、勝った時に自分の努力が報われる経験は、何にも代えがたい自信になります。そういう経験を、子どもたちには積ませたいと思っています。



我慢や耐える力、自分の気持ちをコントロールする力は、これからの人生を生き抜く上でとても大切。野球はチームスポーツなので、他人の気持ちにも目を向けられるようになるんです。入団の時は小さくて幼かった子どもも6年生の卒団の時には本当に頼もしくなり、入団時とは見違えるほどです。指示を待つのではなく、自ら考え行動できる姿は、彼らのこれからを支える力になります。

●三澤伸太郎さん(亀高小6年)

ヒットが打てなかったり、エラーを続けたらして落ち込んだこともあったけど、工夫したりお父さんに相談して練習したことで乗り越えることができました。今はキャプテンとして、チームの雰囲気や良くなることを意識して、挨拶や声かけを頑張っています。



今回3つのスポーツ少年団取材して見えてきたのは、スポーツが子どもたちに与える影響の大きさです。努力する力、声を出す勇気、自分と向き合う姿勢、仲間を信じる心がありました。その成長の背景には、熱意を持って指導する大人たち、支える家族、そして温かく見守る地域の存在があります。奥出雲町の未来を担う子どもたちが、これからも夢に向かって成長していく姿が楽しみです。

|                | 団員数  | 創部年     | 活動費        | 練習日                                                | 連絡先                   |
|----------------|------|---------|------------|----------------------------------------------------|-----------------------|
| 奥出雲町 JVC       | 20 名 | 平成 23 年 | 1,500 円/月  | 火曜 (19 時～ 20 時 30 分)、<br>土曜 (13 時 30 分～ 16 時 30 分) | 090-1082-8835<br>(内田) |
| 仁多 FC          | 19 名 | 平成 6 年  | 1,000 円/月  | 火曜・木曜 (18 時 30 分～ 20 時)                            | 080-4260-9361<br>(影山) |
| 奥出雲<br>レッドリーブス | 13 名 | 平成 13 年 | 20,000 円/年 | 水曜・木曜 (18 時～ 20 時)、<br>土曜・日曜 (9 時～ 12 時)           | 080-3876-1459<br>(鹿野) |

# エココーナー リチウムイオン電池の取り扱いと、電池ごみ分別方法

リチウム電池を使用した草刈り機やチェーンソー、リチウムイオンバッテリーが搭載されたファン式空調服やモバイルバッテリーなどが普及してきました。リチウムイオン電池は高容量、高出力、小型という特徴がありますが、発火事故が多数起きています。熱や衝撃・水に弱い性質があるため、高温になる場所に放置すると電池内部の温度が上昇し発火することがあります。落下させたり、水、海水、ジュースなどの液体で濡れるなど、取り扱い方法を誤ると極板の破損や、電解液が変質・噴出し急激な発火が起きますのでご注意ください。

奥出雲町では、年に3～4回不燃ごみ収集袋（赤色）による乾電池類のごみ収集があり、乾電池・ボタン電池・コイン型リチウム電池・充電式電池（リチウムイオン・ニッケルカドニウム・ニッケル水素）を回収しています。公民館と役場庁舎には、乾電池とボタン電池・コイン型リチウム電池の回収ボックスがありますのでご活用ください。

膨張したリチウムイオン電池は、電極を絶縁処理して（セロテープやビニールテープを貼って）出してください。小型家電はできるだけ電池を外して本体は不燃ごみ収集袋（赤色）で「金属・陶器・ガラス・小型家電」収集日に出すようご協力をお願いします。

【お問い合わせ】環境政策課 電話：54-2513

## 骨髄移植ドナー支援事業

骨髄・末梢血幹細胞提供者（ドナー）となられた方へ通院費等を助成します

公益財団法人日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業において、骨髄・末梢血幹細胞提供者となられた町民を対象に、骨髄等の提供に係る通院又は入院の日数に2万円を乗じた額を助成します。（1回の骨髄等の提供につき14万円を限度）申請方法は、町が定める申請書兼請求書に、必要書類を添えて骨髄等の提供が完了した日から60日以内に健康福祉課まで申請してください。

対象・申請方法等の詳細については、町のホームページ又は健康福祉課へご確認ください。

【お問い合わせ】健康福祉課  
電話:54-2781 有線:31-5000（内線5142）

## 10月は臓器移植普及推進月間 骨髄バンク推進月間 10月10日は目の愛護デー



移植医療は、医療従事者と患者さんだけでなく、第三者の方からの善意によるご提供、そして社会の理解と支援により成り立っています。

～意思表示があたりまえになる社会に～

『提供したい』『提供したくない』どちらも一人ひとりの平等で大切な意思です。ご自身の大切な意思が生かされるように意思表示しましょう。臓器提供の意思表示は、マイナンバーカード・運転免許証・インターネットによる意思登録・臓器提供意思表示カードで意思表示をすることができます。

～もしもの時、決めるのはご家族～

もしもの時、自分はどうしたいのか、どうしてほしいのか…。ご自身の意思をもとにご家族が納得のいく結論が出せるように、折りにふれて家族で意思（想いや願い）について話し合う機会をもちましょう。



【お問い合わせ】出雲市塩冶町223-7 ヘルスサイエンスセンター島根  
しまねまごころバンク  
電話：(0853)22-2556

農業委員会から

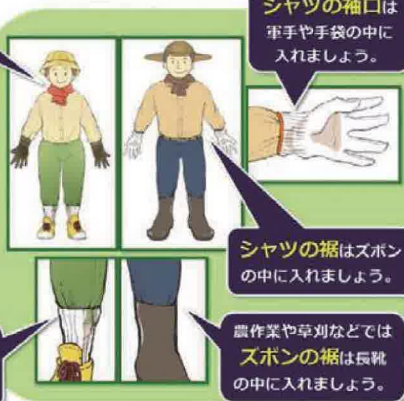
農作業中は

「マダニ」に注意を！

春から秋にかけては、マダニの活動が活発化します。マダニに咬まれるとさまざまな感染症を引き起こす可能性があります。マダニは草むらや山だけでなく、畑やあぜ道にも生息していますので、農作業の際は次のことに気を付けましょう。

- ・長袖、長ズボン、長靴、手袋などを着用し、肌の露出を少なくしましょう。
- ・作業後、上着や作業着は家の中に持ち込まないようにしましょう。
- ・作業後はシャワーや入浴でマダニが付着していないか確認しましょう。

野外では、腕・足・首など、肌の露出を少なくしましょう！



首にはタオルを巻くか、ハインックのシャツを着用しよう。

シャツの袖口は軍手や手袋の中に入れて。

シャツの裾はズボンの中に入れて。農作業や早刈などではズボンの裾は長靴の中に入れて。



ハイキングなどで山林に入る場合は、ズボンの裾に靴下を被せよう。

〔出展：国立健康危機管理研究機構「マダニ対策、今できること」〕

日本遺産

堀尾村下  
初作玉鋼一級贈呈

7月28日に多庁舎にて、公益財団法人日本美術刀剣保存協会（日刀保）村下堀尾薫様より「令和六年度第一日刀保たたら玉鋼（二級）」が贈呈されました。この玉鋼は、堀尾村下が村下に就任して初めてのことで、伝統を受け継ぎつつ新たな一歩となる大変貴重なものです。

贈呈式では、堀尾村下より「これからは全責任を背負い、歴代村下より継承してまいりました技能・技術・精神の教訓を忠実に守り、令和の玉鋼を生み出してまいります」と力強く挨拶されました。奥出雲町で受け継がれるたたら炎と匠の心技が、今後も日本刀文化の発展に大きく寄与されます。



▲日刀保たたら 堀尾薫村下（右）

## 奥出雲町地域医療確保推進協議会 研修会開催

令和7年7月24日、奥出雲町地域医療確保推進協議会の総会ならびに研修会を開催しました。研修会では、町立奥出雲病院 鈴木賢二院長と、同総合診療科部長兼在宅診療センター長 遠藤健史医師からご講演いただきました。

鈴木院長からは、「奥出雲の医療・介護の将来」と題し、奥出雲町のこれからの医療と介護はどうあるべきか、お話しいただきました。総人口の減少と高齢化率の上昇に歯止めがかからない現状から、本町では、今後ますます医療と介護の一体化を図り、効率的に運営していくことが必要となっていくとの見通しを示されました。そこで奥出雲病院としては、他の専門施設や専門医との連携を一層強めながら、質の高い医療と介護を提供できるよう努力を続け、町民みんなが安心して暮らせるまちづくりに貢献していくと力強く述べられました。

遠藤医師からは、「寄り添いの医療」と題して、誰もがいつかは迎える「最期」にどう備えておくべきか、という重いテーマを投げかけられました。遠藤医師は、数々の現場での辛いご経験や、ご家族を看取られたご経験から、元気なうちに自分がどのように最期のときを迎えたいのか、身近な人と話し合っておくことが必要だと痛感されたとのこと。本人にとってはもちろんのこと、家族にとっても心穏やかな看取りとなるために、4年前に導入した「これからノート」を活用するなど、そのときに備えておいてほしいとのことでした。



## おにぎり太郎が 仁多米 にぎる！



8月28日に絲原記念館前の堀之内と仁多米食堂でおにぎり太郎さんに仁多米のおにぎりを作っていただき、仁多米の魅力を伝えるイベントが行われました。

SNSで人気を集める料理人・おにぎり太郎さんが、奥出雲町が誇る仁多米を、特製の土鍋で炊き上げ、熱々のご飯をふんわり丁寧に握ってくださいました。おにぎりを味わった方からは「すごく熱いけど、噛めば噛むほど甘みが広がって、もちもちふっくらでとてもおいしい！」と感嘆の声をあげていました。

前日の27日には奥出雲町の農林畜産業が世界農業遺産に認定され、仁多米の価値は一層高まっています。今回のおにぎりはそんな仁多米の美味しさや魅力が伝わるイベントになりました。



## 横田高校の活動をお知らせする「よここうコーナー」

### よここうオープンハイスクール開催



このオープンスクールを通して、横田高校でしか過すことのできない高校生活や地域とのつながりを一緒に味わいたいと思っていただけたのであれば幸いです。奥出雲の地で高校生活を存分に謳歌しましょう。今回参加された中学生の皆さん、本当にありがとうございました。

第二回は10月に実施を予定しています。様々な活動を通して横田高校の魅力を発信し、奥出雲町を盛り上げていきたいと思っています。皆さんを横田高校でお待ちしております。



5年に一度、全員参加の統計調査

# 国勢調査2025

調査期日 **10.1** 水

⚠ 国勢調査をよそおった詐欺(さぎ)や不審な調査にご注意ください。

<https://www.kokusei2025.go.jp/>

国勢調査2025 検索

総務省統計局・都道府県・市区町村

## 65歳以上の方の「なりたい」「やりたい」を応援する教室 短期集中リハビリ教室のご案内

### 短期リハビリ教室とは？

この教室は、原則3か月間の短期間に集中的に機能訓練等を行い、日常生活の困りごとを解決することを目指しています。リハビリ専門職が、利用者一人ひとりの身体状態や生活環境をみて、ご希望に合わせた効果的なプログラムを作成し、トレーニングを行います。

このようなお悩みをお持ちの方に、お勧めしています。

足腰が弱ってきて、よくつまずいたり、転ぶようになった・・・しっかり歩けるになりたい

退院したばかりで、体力が落ちた・・・畑仕事や草刈りができるようになりたい

痛みがあり掃除などの立ち仕事が辛くなってきた・・・痛みを和らげて家事を続けたい



- 対象者：65歳以上の方  
(介護保険サービスの利用中の方でも利用できます)
- 場 所：よこた福祉社会リハビリホール  
(奥出雲町稲原57-6)
- 送 迎：あり(希望者のみ)
- 期 間：毎週月曜日と木曜日の週2日の利用を24回(約3か月)
- 時 間：1回あたり1時間程度 ※時間は午後。開始時間は利用者ごとに異なります
- 利用料：無 料



### 1か月間のスケジュール これを3か月間行います

| 開始前                            | 1週目  |             | 2週目 |   | 3週目 |   | 4週目 |      |
|--------------------------------|------|-------------|-----|---|-----|---|-----|------|
|                                | 月    | 木           | 月   | 木 | 月   | 木 | 月   | 木    |
| リハビリの専門職が訪問し、生活の様子身体の状態を確認します。 | 体力評価 | 毎週2日のトレーニング |     |   |     |   |     | 体力評価 |

トレーニングの内容は、筋力トレーニングやストレッチ、歩行練習など個人によって異なります。

### 体験談

床からの立ち上がりがスムーズになり自信ができました。これを維持するために、いきいき体操を始めました。

習ったトレーニングを家でも続けました。15分歩くのが辛かったのが歩けるようになり、外出が増えました。

腰痛がよくなり、畑仕事や草刈りができるようになりました。できた野菜で料理をして近所の人を招くのが楽しみです。



【申し込み・お問い合わせ】 地域包括支援センター 電話：54-2512 有線：31-5000(内線5282)

### 令和8年度宝くじコミュニティ助成事業

### 【自主防災組織育成事業の申請募集のお知らせ】

宝くじコミュニティ助成事業は、宝くじの収入を財源とし、地域のコミュニティの健全な発展を図るためのもので、(財)自治総合センターが宝くじの社会貢献事業の一環として行っています。  
今回、コミュニティ助成事業の中にある「自主防災組織育成事業」の募集を行います。本事業は、自主防災組織等が行う地域の防災活動に直接必要となる設備(防災倉庫等)を整備する事業です。  
申請を希望される自治会は、10月10日(金)までに連絡をお願いします。

【お問い合わせ】 総務課 防災管理係 電話:54-2505 有線:31-5000(内線5229)



| 地域   | ニホンジカ | イノシシ | タヌキ | カラス | サギ類 | その他 |
|------|-------|------|-----|-----|-----|-----|
| 仁多地域 | 4     | 13   | 2   | 0   | 43  | 4   |
| 横田地域 | 3     | 9    | 1   | 0   | 0   | 2   |
| 合計   | 7     | 22   | 3   | 0   | 43  | 6   |

※その他は、アナグマ、ヌートリア等の合計です。



### 行政相談のご案内

### 困ったら 一人で悩まず 行政相談

行政相談は、国の行政などへの苦情や意見、要望を受け付け、担当行政機関とは異なる立場から、その解決や実現を促進するとともに、行政の制度や運営の改善に生かす仕組みです。

総務省では、行政相談の利用を促進するため、9月から10月の2か月間を「行政相談月間」として、皆様に行政相談を広く知っていただくための取組を行っています。

また、総務省では、民間有識者(ボランティア)である行政相談委員を委嘱しています。

行政相談委員は、行政相談所を開設するなどして、住民の皆さんから国の行政などへの苦情や意見・要望等を受け付け、その解決のための助言や関係機関に対する通知等を行っています。

奥出雲町では、行政相談委員が、次のとおり行政相談所を開設します。相談をご希望の際は、事前にお電話でお申込みください。相談は無料で、秘密は固く守られます。お気軽にお越しください。

### 行政相談委員が9月及び10月に開設する行政相談所

| 日 時                     | 場 所                              | 行政相談委員          |
|-------------------------|----------------------------------|-----------------|
| 公民館開設日* 午前8時30分～午後5時15分 | 三成中央公民館(三成445-3) 電話:54-1311(予約制) | 郷原喜美子(ごうばら きみこ) |
| 公民館開設日* 午前8時30分～午後5時15分 | 横田公民館(横田1037) 電話:52-0949(予約制)    | 安部 茂寿(あべ しげとし)  |

\*行政相談委員が不在の場合などがありますので、行政相談所にお越しになられる方は事前に公民館にお問い合わせください。

行政相談に関するお問い合わせ 総務省島根行政監視行政相談センター(きくみみ島根)行政監視行政相談課 電話:0852-21-3630

## ～地域密着型の病院として～ 当院が果たしている機能

### 急を要する病気・けがで診てもらいたい

365日昼夜を問わず、子供から高齢の方まで、急を要する病気・けがの方の診療を行っています。  
令和6年度は3,117人の方が受診されました。そのうち、救急車による搬送は374件でした。町内唯一の二次医療機関として、地域医療を支えています。

### 疾病管理や困ったときの外来診療

現在、総合診療科、内科、外科、整形外科、小児科、産婦人科、眼科、耳鼻科、皮膚科、泌尿器科、リハビリテーション科、麻酔科を設置し、島根大学等の非常勤医師の支援もいただきながら平日午前を中心に診療しています。  
何か症状があってお困りの場合や松江や出雲の医療機関に通うことが負担と覚えておられる方などご相談下さい。

【平日 8:15～17:00】  
予約センター 電話:54-2700  
【休日・夜間】  
代表 電話:54-1122

町内入所施設

### 在宅医療(在宅診療センター)

病気や身体機能等の要因で外来通院が困難な方に対し、以下の在宅での医療サービス提供を行っています。退院後もスムーズに連携でき、在宅生活の継続を支えています。

#### <在宅診療センターでの事業>

- 訪問診療(総合診療科医師)
- 訪問看護(看護師)
- 訪問リハビリテーション(リハビリ療法士)
- 訪問栄養指導(管理栄養士)

自宅生活を行う上で、医療や介護に関するさまざまな困り事の解決に向けて、診療所の医師やケアマネジャーと一緒にサポートします。

在宅診療センター 電話:54-2775

医療・介護が必要なとき



外来

入院

治療

リハビリ

退院に向けて

自宅

### 健康診断を受けるなら

各種健診、外来ドックを受け入れています。日頃の健康チェックや早期発見・早期治療につながります。積極的に受けましょう。  
また、医療専門職が地域に出かけ、出前講座を行っています。ご活用下さい。

保健推進係 電話:54-1123

### がん薬物療法・緩和ケア(外来・入院)

外来・入院でのがん薬物療法も対応します。2名のがん薬物療法専門医と1名の緩和ケアを専門とする医師が在籍しており、治療に関するご相談をお受けします。遠方まで通院されており、身体への負担が大きく困っておられる方などもご相談下さい。

地域連携係 電話:54-1124

### 入院が必要となったら(98床)

2つの病棟で入院を受け入れます。入院されて間もなく、さまざまな専門職が治療方針や進捗を確認しながら、チームで治療とリハビリ、退院のための支援を行い、日常生活への復帰をサポートします。  
松江・出雲・雲南である程度治療が終わり、継続してリハビリや自宅退院に向けての調整、長期療養が必要な方の転院も受け入れています。住み慣れた土地で療養やリハビリも行え、ご家族の遠方への移動の負担軽減が図れます。  
また自宅療養されている方の一時的な入院も受け入れます。ご相談下さい。

### 奥出雲病院介護医療院(60人定員)

当院4階で、医療と介護を必要とし、自宅生活継続が困難な方の長期療養の場を提供しています。具体的には、身体介護が必要で痰の吸引が頻回に必要な方、口から食事が摂りにくく経管栄養を行っている方、痛みのコントロールが必要な方、酸素投与が必要な方などが入所されています。  
また短期入所も受け入れます。介護負担軽減でも利用されています。

介護医療院 電話:54-2774

## ～地域密着型の病院として～ 病院の機能を 紹介します



# 10月の 行事予定

## ★★成人健診★★ (問)健康福祉課54-2781

|                   |                            |                                                                                              |
|-------------------|----------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 胸部CT検査            | 10日(金)<br>21日(火)           | 奥出雲病院                                                                                        |
| 結核・肺がん<br>(レントゲン) | 7日(火)                      | 阿井、亀嵩、布勢                                                                                     |
| 大腸がん検診<br>(便潜血検査) | 7日(火)<br>21日(火)            | 三沢公民館<br>亀嵩公民館、郡                                                                             |
| 胃がん検診<br>(バリウム検査) | 20日(月)<br>30日(木)           | (午前) 鳥上コミセン<br>(午後) 横田コミセン<br>(午前) 横田コミセン<br>(午前・午後) 八川コミセン                                  |
| 腹部エコー検査           | 14日(火)<br>20日(月)<br>30日(木) | (午前) 鳥上コミセン<br>(午前・午後) 横田コミセン<br>(午前) 鳥上コミセン<br>(午後) 横田コミセン<br>(午前) 横田コミセン<br>(午前・午後) 八川コミセン |
| 乳がん検診             | 14日(火)<br>31日(金)<br>18日(土) | 奥出雲病院<br>(午前)横田コミセン(検診車)<br>(午後)役場仁多庁舎(検診車)                                                  |

## ★★古紙回収★★ (問)環境政策課54-2513

|          |                                       |            |
|----------|---------------------------------------|------------|
| 八川       | 八川コミセン<br>三井野原ふれあいセンター                | 4日<br>(土)  |
| 馬木<br>布勢 | 馬木コミセン<br>布勢コミセン<br>家畜集合施設<br>下阿井運動広場 | 11日<br>(土) |
| 阿井       | 三沢公民館                                 |            |
| 三沢       | 横田コミセン横<br>役場横田庁舎裏                    | 18日<br>(土) |
| 横田       | 鳥上コミセン                                |            |
| 鳥上       | 役場仁多庁舎玄関横<br>下高尾旧消防格納庫                | 25日<br>(土) |
| 三成       | 亀嵩基幹集落センター                            |            |
| 亀嵩       | 鳥谷木材店車庫                               |            |



## ★★乳幼児健診★★

(問)健康福祉課54-2781

|            |        |             |              |           |
|------------|--------|-------------|--------------|-----------|
| 4・5か月児健診   | 23日(木) | 13:30~13:45 | 令和7年5月・6月生   | 奥出雲健康センター |
| 7・8か月児健診   |        |             | 令和7年2月・3月生   |           |
| 10・11か月児健診 |        |             | 令和6年11月・12月生 |           |
| 1歳6か月児健診   | 9日(木)  | 13:00~13:15 | 令和6年2月・3月生   |           |

## ★★健康に関する相談★★

|                            |        |                   |                    |                                  |
|----------------------------|--------|-------------------|--------------------|----------------------------------|
| こころの健康相談日                  | 6日(月)  | 14:00~15:00 (予約制) | 役場仁多庁舎             | (問)健康福祉課<br>54-2781              |
| 歯と口の健康相談室<br>健康・栄養相談日      | 16日(木) | 10:00~12:00 (予約制) |                    |                                  |
| もの忘れ相談会                    | 15日(水) | 15:00~16:00 (予約制) | 奥出雲町地域包括<br>支援センター | (問)奥出雲町地域包括支援センター<br>54-2512     |
| こころの健康&もの忘れ相談              | 1日(水)  | 13:00~15:00 (予約制) | 雲南保健所              | (問)雲南保健所<br>42-9642              |
| アルコールによる困りごと相談             | 20日(月) |                   |                    |                                  |
| 思春期・青年期こころの相談<br>~精神科医による~ | 23日(木) |                   |                    |                                  |
| 難病、治療、生活などに関する相談           | 月~金曜日  | 8:30~16:30        | しまね難病相談<br>支援センター  | (問)しまね難病相談支援センター<br>0853-24-8510 |
| 難病患者の就労に関する相談              | 8日(水)  | 13:30~15:30 (予約制) |                    |                                  |
| 精神科医師による巡回相談               | 21日(火) | 14:00~15:00       | 横田コミセン             | (問)雲南保健所<br>42-9642              |

## ★★結婚・子育てに関する相談★★

|                      |                  |             |                  |                                 |
|----------------------|------------------|-------------|------------------|---------------------------------|
| 結婚・子育て<br>コンシェルジュ相談所 | 19日(日)<br>28日(火) | 10:00~15:00 | カルプラ仁多<br>横田コミセン | (問)定住産業課<br>54-2524             |
| 結婚相談所「はぴこ」           | 12日(日)<br>15日(水) |             | カルプラ仁多           | (問)奥出雲はぴこ会<br>090-2860-2082(渡部) |

## ★★その他の相談★★

|                   |              |
|-------------------|--------------|
| 出張年金相談            |              |
| 3日(金)             | 役場仁多庁舎       |
| 17日(金)            | 役場横田庁舎       |
| 10:00~15:30 (予約制) |              |
| (予約先)             |              |
| 松江年金事務所           | 0852-23-9540 |

## ★★イベント★★

|                 |                      |
|-----------------|----------------------|
| さくらおろち湖祭り       |                      |
| 19日(日)          | さくらおろち湖ポート<br>競技施設周辺 |
| (問) NPO法人さくらおろち | 48-9050              |

く口座振替のお知らせく  
税金・使用料など公共料金の  
9月分の口座振替は  
9月30日(火)です。

今回の振替は次の通りです。  
○国民健康保険税(3期)  
○後期高齢者医療保険料  
○情報通信使用料  
○水道使用料  
○上水道使用料  
○下水道使用料  
○住宅使用料  
○住宅駐車場使用料  
○住宅共益費  
○老人ホーム入所費用等徴収金  
○介護サービス利用料

\*納税通知書等で金額をご確認いただき  
き今一度通帳残高をお確かめいた  
だきますようお願いいたします。

下水道使用料金(公共・農業・合併)  
について  
◎使用人数の変更(転入・転出・  
出生・死亡)があった場合は、速や  
かに役場水道課へ届出をして下  
さい。使用人数によって使用料金  
が変わります。

## みんなの掲示板

マイナンバーカードを活用した  
救急業務(マイナ救急)の実証事  
業を実施します  
総務省消防庁と連携して「マイナン  
バーカードを活用した救急業務の迅  
速化・円滑化に向けた実証事業を全  
国の消防本部が実施します。  
実証事業では、救急の際に救急隊員  
がマイナ保険証(健康保険証の利用登  
録がされているマイナンバーカード)  
の提示を求めます。  
マイナ保険証を専用の端末で読み取  
ることで、必要な情報を速やかに把  
握し、スムーズな救急活動が行える  
かを検証します。

◆実施期間 10月1日(水)~令和8  
年3月31日(火)  
◆基本条件  
・マイナンバーカードを所持してい  
ること。・健康保険証が利用登録され  
ていること。・傷病者本人から実証事  
業への同意が得られること。  
※実証事業にご協力いただくために、  
マイナ保険証の携帯をお願いします。  
なお、マイナンバーカード及びマイ  
ナ保険証は、役場町民課、税務課で  
申請手続きができます。

◆お問い合わせ 雲南消防本部警防課  
☎0854-44010149  
◆福祉職場相談会  
雲南地域の事業所が働き方や募集  
中の求人について説明します。また、  
福祉人材センターが福祉のお仕事に  
関する相談や職場見学の調整等、相  
談から就職までサポートします。福  
祉のお仕事に関心のある方・福祉職  
場への就職を希望する方はお気軽に  
お越しください。

◆会場 ハローワーク雲南(雲南市木

次町里方51412)  
◆日時 10月21日(火)13時30分~15  
時30分(受付15時まで)  
◆お問い合わせ 社会  
福祉法人 島根県社会福  
祉協議会(島根県福祉人  
材センター)  
☎085213215957  
◆労働相談会を開催します  
「パワハラ」「突然の解雇」「残業代が  
支払われない」「勤務態度に問題のあ  
る社員に困っている」など、職場での  
お困りごとはありませんか。  
ひとりで悩まず、専門家に相談して  
みませんか。

◆日時・会場  
①令和7年10月19日(日)10時~15時  
いわみーる(浜田市野原町18261  
1)  
②令和7年10月26日(日)10時~15時  
くにびきメッセ(松江市学園南112  
11)  
◆料金 無料  
◆相談員 弁護士、労働組合役員、  
会社経営者など ※秘密は厳守しま  
す。

◆対象 労働者、事業主どちらの相  
談も受け付けます。パートやアルバ  
イトについての相談も受け付けます。  
◆お問い合わせ 島根県労働委員会  
事務局  
☎085212215450  
※事前予約者優先(当日受付は12時ま  
でに会場にお越しください)  
大阪学生会館入寮生募集  
島根県育英会では、令和8年度島根  
県育英会大阪学生会館入寮生を募集  
しています。物価高騰の中、学生の  
皆さんの「学び」と「生活」を応援する

ために寮費を抑えています。ぜひご  
検討ください。  
◆募集施設 学生会館(大阪府吹田  
市、個室、定員70名)  
◆月額寮費(朝・夕2食付き)5万6千  
円  
・その他自室電気料金等  
◆入寮費 12万円または15万円(入寮  
前に納入)  
◆募集人員 30名程度(男女)  
◆応募資格 島根県で生活経験があ  
り、大学・短大・大学院・高専(4年  
生以上)、専修学校(専門課程)に在学  
中か令和8年度進学希望者(進学先未  
定でも申込可能)  
◆申込期限 10月31日(金)(次期募  
集12月1日~3月31日予定)  
◆願書提出先 在学する高校または  
出身高校、大学等の在学者は島根県  
育英会学生会館入寮を希望する方へ  
島根県育英会  
◆お問い合わせ (公財)島根県育英  
会  
☎085212811981  
保育士就職・お仕事応援セミ  
ナー開催  
保育現場において必要な知識や技術  
を学ぶ機会を提供し、就業希望者へ  
の就職支援および保育所等の非正規  
職員の雇用条件改善による職場定着  
を目的として開催します。  
◆対象者 保育士資格(取得見込み含  
む)を有する左記の方  
①島根県内で保育士として就職を希  
望する方(潜在保育士)  
②島根県内の保育所等に就業中の保  
育士で正規職員を目指す方※福祉人  
材センターが実施する保育士等キャ  
リアアップ研修の対象者は除く

③島根県内で保育士として就職を希  
望する保育士養成校の卒業年次学生  
◆会場 いきいきプラザ島根(松江市  
東津田町174113)  
◆定員 15名  
◆コース・日程  
【Aコース】10月22日(水)  
保育士のリアルな1日~1日の流れ  
と仕事の魅力~  
【Bコース】11月1日(土)  
子どもの成長を支える~障がいのある  
幼児の発達援助と心の育ち~  
【Cコース】11月8日(土)  
子どもと読む絵本~読み聞かせの魅  
力~  
◆申し込み締め切り  
【Aコース】10月8日(水)  
【Bコース】10月17日(金)  
【Cコース】10月24日(金)  
【申し込み・お問い合わせ】社会福祉  
法人島根県社会福祉協議会(島根県保  
育士・保育所支援センター)  
☎085213215957

奥出雲町  
図書館



新着図書案内

カルプラ仁多図書室  
横田「ミセン」図書室  
☎54・2083  
☎52・0949

## - 今月のピックアップ -

### 『トットあした』

「あなたの、そのままが、いいんです!」。  
向田邦子、渥美清、沢村貞子、永六輔、久米宏、飯沢匡、トモエ学園の小林校長、そして父…。幼い頃から人生のさまざまな場面で、徹子さんが大切に受け取り、励まされてきた「二十四の名言」。そんなかけがえのない言葉たちで新たに半生を辿り直した待望の書下ろし長篇エッセイ!

(出版社紹介より記載)

#### カルチャープラザ仁多図書室

「ポピュリズム」

堂場瞬一 著

「クロエとオオエ」

有川ひろ 著

「アセクシアルアロマティック入門」

松浦優 著

「低山からはじめるソロハイク超入門」

大内 征 著

「リスのエビフライ探検帳」

飯田 猛 著

「山の学校キツネのとしよいいん」

葦原 かも さく

「サバイバル! 危険昆虫大図鑑」

中野 富美子 構成 文

10月の休室日

月曜日、祝日、  
月末休室(31日)

#### 横田「ミセン」ティセセンター図書室

「リボンちゃん」

寺地 はるな 著

「烈風を斬れ」

砂原 浩太朗 著

「93歳、あとは楽しげに生きる」

樋口 恵子 著

「大切な家族を守る『おうち防災』」

奥村 奈津美 著

「かめかめたいそう」

齋藤 槇 さく

「こんやははなびたいかい」

さしだ えりこ さく

「できた! 楽しい! おもしろい! 科学の実験ブック」

左巻 健男 編著

10月の休室日

日曜日、祝日  
10月23日(木)～28日(火)  
(文化祭のため)



## 出雲国たたら 風土記

～鉄づくり千年が  
生んだ物語～

日本遺産とは日本各地の文化や風習、文化財などを「ストーリー」として認定したものです。「出雲国たたら風土記～鉄づくり千年が生んだ物語～」の中でも欠かせない文化財として、今回は【龍頭ヶ滝・八重滝】を紹介します。

龍頭ヶ滝・八重滝は、「日本の滝100選」にも選ばれている中国地方随一の滝です。

2つの滝の近くには、水や自然環境を十分に利用したたたら場が江戸時代まで栄えていました。

龍頭ヶ滝は、落差40mの雄滝と落差30mの雌滝があり、雄滝の裏側へ渡れば、珍しい「裏見の滝」を楽しむことができます。



八重滝は、8つの滝からなる約1.5kmの清流で、季節の変化を楽しみながら散策ができます。特に秋は紅葉のスポットとして多くの人が訪れます。

